

名前も知らないカノジョ、飛ばせないサラリーマン、まとまりのない銀行強盗、成仏できないご先祖様……止まらない妄想。



DRIVE



脚本・監督 SABU

堤 真一 柴咲コウ 安藤政信 笕利夫 寺島進 大杉漣
ジョビジョバ 小林明実 ピエール瀧 松尾スズキ 木村郁美(友情出演) 松雪泰子(特別出演)

Produced by: 久保田 修・平野 隆 / Co-Producers: 神野 智・下田 淳行 / Associate Producer: 長松谷 太郎
Cinematographer: 佐藤和人(J.S.C.) / Lighting Director: 大坂章夫 / Art Director: 丸尾知行 / Sound Designer: 山方 浩
Co-Executive Producers: 高橋俊博・古川一博・麓 一志・辻畑秀生 / Executive Producers: 梶野孝人・谷 徳彦・坂上直行

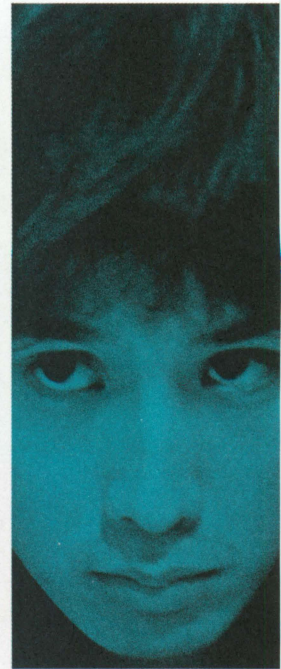
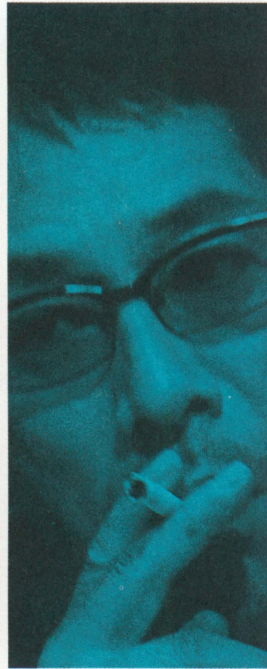
制作プロダクション: IMJエンタテインメント ツインズジャパン

製作: IMJエンタテインメント TBS 毎日放送 TOKYO FM 広美 バイオニアLDC 日本ヘラルド映画

配給:  日本ヘラルド映画株式会社  © 2001 DRIVE Film Partners

www.sabu-drive.com

すごいことが始まった!



俺達は、たった一日だけの仲間。

●世界待望!一筋縄ではいかない男、SABU監督最新作、遂に完成!!

「弾丸ランナー」(96)でエネルギーに監督デビュー。

なんだ、なんだ、一体誰なんだ?と世間を騒がせ、その後毎年一本ずつコンスタントに作品を発表。

4作目「MONDAY」で2000年ベルリン国際映画祭国際批評家連盟賞を受賞し、

たった4年で世界中から熱い視線を注がれるようになってしまった監督SABU。

常に面白さを追求し続けるこの男が、遂に待望の最新作を完成させた!!

●「止まる」ことから沸騰する新しい‘SABU型エンタテインメント’!

SABU映画の代名詞は「疾走」。

では今回の「DRIVE ドライブ」は?という、タイトルから想像するほど簡単にはこちらの思い通りにはさせてくれない。

‘一筋縄ではいかない男’は新たな「走り方」をまたまた思いついたのだ!それは「止まる」こと。

本作「DRIVE ドライブ」は「止まる」ことから何かが始まり、

そこから数分ごとにテンションが沸騰する新しいSABU型エンタテインメントなのだ!!

●超オールスターキャスト!「縁」が集結させた、注目の‘不思議な奴ら’!!

「DRIVE ドライブ」のキーワードは「縁」。

近年すっかり忘れ去られてしまったこの文字は「みどり」ではなく「えん」。

必ず存在しているのに誰もそのことに気を止めていない、そして、実はそれはとても大切なものであるはずの「縁」。

堤真一を筆頭に、大杉漣、寺島進、安藤政信らまさにSABUとの「縁」から始まった‘SABUファミリー’の芸達者たち。

そして圧倒的人気で大活躍中の柴咲コウ、寛利夫をはじめジョビジオバ、小林明実、松尾スズキ+ちよっとと見ただけでは

わからない内緒の方々…という近年希なる超豪華キャストが、

「縁」がとりもった不思議感覚溢れる「仲間」の躍動感をたっぷりと味わわせてくれるのだ!



「おいっ!あの車を追え!!」「……」制限速度40キロの標識。
「なに!トトロ口走ってんだ、てめえ!!」

【おはなし】

薬品会社の営業マン、朝倉(堤真一)はいつものように外回りのライトバンの中で赤信号を待っていた。

そして同時に午後1時の時報きっかりにこの交差点に現われる名前も知らないOL(柴咲コウ)のことも待っていた。

午後1時。彼女に見とれて思わず微笑む朝倉。

ふと彼女と目が合ったその瞬間、黒塗りの乗用車が脇を走り抜けたかと思うと、朝倉の車に黒マスクをした3人の男(大杉漣、寺島進、安藤政信)が飛び込んできた!

「おいっ!あの車を追え!!」

慌む男たちに言われるままに走り出した朝倉。

しかし、その性格から交通ルールを守り、制限速度ピッタリまでしか走らない朝倉に苛立つ3人。

逃げる黒塗りの車に追いつけないどころか原付バイクにまで追い抜かれる始末。

黒塗りの車の中で微笑む男(寛利夫)は、なんと男たちを出し抜いてまんまと銀行から盗んだ金を独り占めたのだった。

律儀で神経質な一人の男と銀行強盗たちのとんでもない一日が始まった!!

上映時間 1時間42分



8月31日より
ロードショー

梅田スカイビル(空中庭園)タワーイースト
梅田ガーデンシネマ
TEL 06 (6440) 5977